

2017年

9月議会が始まります

日本共産党議員の質問内容（予定）

<一部変更の可能性あります>



藤沢かよ議員（議案質疑、30分）

- ・一般会計決算について（3セク債の収支等）
- ・教育問題。定数内未配置の解消、教員の長時間労働解消について。
- ・運転免許返納の高齢者への支援等について。



柳井 誠議員（議案質疑、30分）

- ・学校施設等の長寿命化計画について。
- ・緊急通報システムの制度見直しについて。



大石正信議員（議案質疑、60分）

- ・平和施策としての核兵器禁止条約への対応。
- ・豪雨災害対策について。
- ・国民健康保険窓口の民間委託について。
- ・火葬場の民間委託について。
- ・防犯灯の設置について。
- ・市立病院の独立行政法人化について。



山内涼成議員（一般質問 30分）

- ・「会計年度任用職員」について
- ・航空自衛隊芦屋基地の滑走路延長計画。
- ・安屋分校の廃校計画について。



出口成信議員（一般質問、30分）

- ・空き家、空き地対策について
- ・生活困窮者対策について



高橋 都議員（一般質問、30分）

- ・災害対策。地域防災計画、避難所の充実・見直し等について。
- ・公共施設マネジメント門司区モデルプロジェクトについて。



田中光明議員（一般質問、30分）

- ・国民健康保険の都道府県化について。
- ・介護施設の利用料負担軽減について。
- ・マイナンバーについて。
- ・八幡市民会館存続について。



荒川 徹議員（一般質問、60分）

- ・下関北九州道路について。
- ・玄海原発再稼働と放射性廃棄物処分について。
- ・民生委員の処遇改善と負担軽減について。
- ・公の施設に係る受益と負担について。
- ・介護保険制度の改善について。

2016年度の北九州市決算の審査を中心に論議する9月議会が、下記の日程で行われます。

同年度の決算は、一般会計で歳入が5140億円、歳出が5110億円と対前年度比でいずれも減少しました。原因は、埋め立て事業が破たんして、借金を返済するために、前年度、「第3セクター等改革推進債」（3セク債）を大量に発行した影響があったため。事業破たんで大量の借金をしても市の場合、誰も責任をとりません。一方で、市民が日常的に利用する公共施設はカネがかかりすぎると量を減らし、利用料も上げる計画です（裏面参照）。

こんな市政運営を是正するために、日本共産党は全力をあげます。

2017年 9月議会日程

9月 1日（金）	本会議（開会）
2日（土）	（休会・議案研究日）
3日（日）	（休会・議案研究日）
4日（月）	（休会・議案研究日）
5日（火）	（休会・議案研究日）
6日（水）	（休会・議案研究日）
7日（木）	（休会・議案研究日）
8日（金）	本会議（質疑、一般質問）
9日（土）	（休会）
10日（日）	（休会）
11日（月）	本会議（一般質問）
12日（火）	本会議（一般質問）
13日（水）	本会議（一般質問、決算特別委員会）
14日（木）	決算特別委員会
15日（金）	決算特別委員会
16日（土）	（休会）
17日（日）	（休会）
18日（月）	（休会・敬老の日）
19日（火）	決算特別委員会
20日（水）	決算特別委員会
21日（木）	（休会）市長質疑準備
22日（金）	決算特別委員会（市長質疑）
23日（土）	（休会・春分の日）
24日（日）	（休会）
25日（月）	決算特別委員会 ※請願・陳情締切
26日（火）	本会議
27日（水）	常任委員会
28日（木）	常任委員会
29日（金）	本会議（閉会）



FOR ONE MILLION SMILES

100万人の笑顔のために

市議会ニュース

2017・8・30
No.529

発行 日本共産党北九州市会議員団 北九州市小倉北区城内1-1 TEL (093) 582-2646・FAX (093) 582-4113

ホームページアドレスが変わりました⇒ 日本共産党北九州市議団 <http://www.jcp-kitakyu.jp/>



公共施設 数も減らし、使用料も値上げ?

標準的な使用料値上げ例 (単純計算による試算)

施設名	現在の料金	値上げ後の料金	値上げ率	現在の負担率	値上げ後の負担率
小倉南生涯学習センター・大ホール	5700円	8550円	1.5倍	9.7%	25%
生涯学習総合センター・学習室	350円	525円	1.5倍	9.7%	25%
男女共同参画センター・ホール	16700円	25050円	1.5倍	9.7%	25%
北九州芸術劇場・大ホール	45600円	54720円	1.2倍	21.5%	25%
少年自然の家・1人1泊	500円	720円	1.5倍	4.9%	10%
体育館共用・1人2時間以内	260円	390円	1.5倍	34.1%	50%
室内プール(7・8月以外)・1人2時間以内	400円	600円	1.5倍	34.1%	50%
九州鉄道記念館	300円	420円	1.4倍	35.1%	50%
学術研究都市研修室・1時間	2800円	4200円	1.5倍	30.2%	50%
釣り台付き遊歩道日額	1000円	1100円	1.1倍	67.0%	75%
白野江植物公園	200円	300円	1.5倍	14.6%	25%

(注)「負担率」は施設の管理運営コストに占める市民負担の割合

市の施設使用料を最大 1.5 倍に

北九州市は7月、公の417施設(市営住宅、学校施設、図書館、保育所などを除く)のうち、166施設の使用料を一斉に値上げし、最大1.5倍にする案を発表しました。

市はすでに、公の施設が多すぎて維持経費がかかりすぎるという「公共施設マネジメント計画」を出して推進しています。

公共施設の量も減らし、利用料も一斉に値上げする計画で、市民サービスの大幅な低下はさらに拡大せざるを得ません。

今回の値上げ計画によると、例えば室内プールの利用料は2時間以内400円から1.5倍の600円になります。65歳以上の高齢者の場合は、現在は無料ですが値上げ後は半額の300円になります。月に20日間プールに行くと6000円です。

高齢者の場合、リハビリでプールに通う人も多く、医療費の抑制にも役立っています。

強引な市の姿勢に批判

8月17日、門司区で今回の値上げ計画についての市民説明会が開かれました。その中では、「利用者と未利用者との負担の公平性・公正性を確保するため」という、値上げ理由は架空の観念的な理由に過ぎないことや、「こうした説明会に何回か出たが、素案といいながらいつも市の押し付けになっていないか」「実際に使っている人と使っていない人では意見が違ってくると思う。アンケートの取り方に疑問がある」……といった疑問や市への不信感が相次いで出されました。

この値上げによって、市民負担は約4億円増えますが、市は最大1.5倍に抑えたのは「激変緩和措置」としてあり、今後さらに値上げするニュアンスをにじませています。

公共施設の削減ではこれまで、安価で使える高齢者の健康づくり施設や、市民の反対運動がおき、歴史的価値が高い八幡東区の図書館等を強引に廃止・解体しており、反市民的、非民主的な姿勢を強めている市に批判が高まっています。



大分類	中分類	対象施設	改定率
市民文化	地域コミュニティ	市民センター、地域交流センター	変更無し
	市民活動拠点	生涯学習施設、婦人会館、男女共同参画センター、勤労婦人センター、勤労青少年ホーム	1.5倍
	文化(ホール・市民会館等)	北九州芸術劇場、響ホール、市民会館、黒崎ひびしんホール、大手町練習場、旧百三銀行ギャラリー、旧古河鋳業若松ビル	1.2倍
社会教育	美術館・博物館等	美術館、文学館、松本清張記念館、自然史・歴史博物館、漫画ミュージアム、長崎街道木屋瀬宿記念館、小倉城庭園	1.2倍
	青少年	少年自然の家、足立青少年の家、玄海青年の家、畑キャンプセンター、キャンプ場、ユースステーション、夜宮青少年センター、こども文化会館、児童文化科学館	1.5倍
	環境・産業学習	水環境館、ほたる館、香月・黒川ほたる館、エコタウンセンター、響灘ピオトップ、環境ミュージアム、産業技術保存継承センター	1.5倍
スポーツ	スポーツ	体育館・スポーツセンター、武道場、野球場、庭球場、陸上競技場、運動場・球技場、プール	1.5倍
保健福祉	保健福祉(高齢者福祉)	新門司老人福祉センター、年長者研修大学校	変更無し
	保健福祉(スポーツ系)	穴生ドーム、障害者スポーツセンター	1.5倍
	保健福祉(福祉会館)	福祉会館	変更無し
	保健福祉(火葬場)	火葬場	変更無し
	保健福祉(障害者福祉会館)	障害者福祉会館	変更無し
子育て支援	子育て支援	緑地保育センター、子育てふれあい交流プラザ、子どもの館	変更無し
	子育て支援(児童館)	児童館	変更無し
観光・産業	観光	関門海峡ミュージアム、旧大阪商船、旧門司三井倶楽部、旧門司税関、門司港レトロ観光物産館、門司港レトロ展望室、旧九州鉄道本社、九州鉄道記念館西駐車場、門司麦酒煉瓦館、旧大連航路上屋、小倉城、門司港レトロ駐車場	1.4倍
	産業関連(産業支援系)	テレワークセンター、学術研究都市、起業家支援工場、折尾東部総合食料品小売センター、農家年長者創作活動施設	1.5倍
	産業関連(レジャー系)	脇田漁港フィッシャリーナ、釣り台付き遊歩道	1.1倍
	産業関連(コンベンション等)	国際会議場、国際展示場、商工貿易会館	変更無し
その他	有料公園(レジャー系)	到津の森公園、ひびき動物ワールド、志井ファミリープール	変更無し
	有料公園等	白野江植物公園、山田緑地、平尾台自然の郷、響灘緑地、河内自転車貸出施設、総合農事センター	1.5倍
	自転車駐車場	自転車駐車場	変更無し
	霊園等	霊園、納骨堂	変更無し
	交通安全センター	交通安全センター	変更無し

日本共産党各議員の常任委員会配置

(◎は委員長、○は副委員長)

総務財政委員会	建設建築委員会	環境水道委員会	保健病院委員会	教育文化委員会	経済港湾委員会
○ 荒川 徹	石田 康高	○ 柳井 誠	● 大石 正信	◎ 藤沢 加代	山内 涼成
出口しげのぶ	高橋 都		● 田中 光明	藤元さとみ	

●印は議会運営委員